

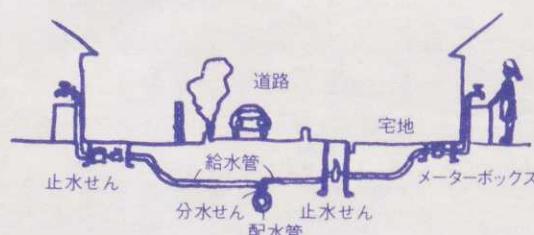
〈市の人口〉 男 43,118人 女 44,822人 計 87,940人 〈世帯数〉 22,039
 〈4月の出生〉 107人 〈4月の死亡〉 28人 (4月30日現在の住民登録による)

編集・総務部秘書室 毎月1日・15日発行 定価1部6円 昭和35年6月21日第3種郵便物認可

6月1日から7日までは水道週間です。わたしたちが生活する上で、水は一滴たりともかかすことできません。水の需要が増加している現在、水道についてよく知り、水を大切に上手に使っていただきことが、さけられるようになってきました。

給水装置は個人の所有物
水を送るために市道など
の公道に埋められている水
道管は、配水管と呼ばれて
えられています。

6月1日から7日までは水道週間です。わたしたちが生活する上で、水は一滴たりともかかることはできません。水の需要が増加している現在、水道についてよく知り、水を大切に上手に使っていただきことが、さけられるようになってきました。



みんなの家庭にとどけられる水道の水は、自然水である地下水を、安心して飲めるきれいな水につくりましたのです。

焼津市では、地下水をくみ上げるのに、地下百十尺から百三十尺の深井戸を掘り、これを水中ポンプを使って配水池に落とされ、万一の場合に備えて塩素で滅菌し、ポンプ送配水管を通して各家庭に送られています。こうして、水はいろいろな施設を通り、きちんと管理を受けながら安心して飲める水につくりかれています。

この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。

市道に埋められている水道管は、配水管と呼ばれていて、家庭の中に入っています。この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。

市道に埋められている水道管は、配水管と呼ばれていて、家庭の中に入っています。

工事は指定された店で
また、これら給水装置の新設や修理などの工事は、市の指定を受けた工事店以外ではできません。
もし工事を指定工事店に依頼され、その工事が無届け工事となりますが、過料が科せられることがありますので充分ご注意ください。

これが、家庭の中に入っています。
この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。

この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。
この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。

この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。
この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。
この配水管から流れ出た水は、家庭の中に入っています。

までは市の所有物として、市で管理しています。しかし、配水管からわかれていますが、給水装置はみんなの所有物であり、この部分の新設、改造、修理はみんなの負担となります。

したがって、給水装置は、みんなの大切な飲料水を保全するためのものですから、個々の人の十分な管理が必要です。



6月1日~7日
水道週間

水道の知識を高め 水で豊かな暮らしを



メーターは検針しやすく

メーターは検針しやすく

配水施設の見学ができます

本市には現在御宣島に配水場があり、一日に約四万一千百㍑の水を各家庭に送っています。この量は配水場の最大給水能力となるため、中新田に配水場を新設中です。この配水場が完成すると、一日に八万一千㍑の給水が可能となります。

なお、御宣島の配水場を見学を希望する人は、係員が施設の説明をいたします。直接配水場(電⑧六〇〇三)にご連絡ください。

これまでどおりの方法で求めた額が評価額をこえる場合は、評価額を課税標準額とします。その額が評価額に達しない場合は、四十八年度は評価額との差額の三分の一を減額した額を課税標準額とします。

かかることになります。

正され、土地にかかる固定資産税は、今後三年を目標に原則として評価額課税に切り替えられます。

しかし、宅地などにかかる固定資産税のうち、住宅用地について評価額課税に切り替えられます。

た、他の土地につけても、税負担の急激な変化を緩和するための措置がとられます。また、その他の土地につけても、税負担の急激な変化を緩和するための措置がとられます。

たとえば、じゃらの水が止まらないときは、メーターボックスの中の止水せんを外して、止水せんを水を止め、じゃらのコマに込んどください。

固定資産税

課税方法が評価額課税に

①四十八年度は、今までどおりの方法で求めた額が評価額をこえる場合は、評価額を課税標準額とします。ただし、そ

の額が評価額をこえる場合

が評価額とみなされ

ます。たとえ、評価額が

減額となる場合

で、評価額が標準額とし

ます。たとえ、評価額が

標準額となる場合

保留地を入札処分

市では、駅北地区の土地区画整理事業の施行に伴い三か所の保留地を入札により処分します。

入札日は五月二十二日(火)場所は市民センター四階の四〇二号室です。

入札の対象となる保留地はつぎのとおりです。

保留地番号一〇三・二〇八・三八様(六三・〇三坪)、街区番号二十
六。保留地番号一二二・二〇〇・〇〇様(六〇・五〇坪)、街区番号二十一
七〇坪)、街区番号四十七。二八九・九二様(八七・七〇坪)、街区番号四十七。

入札についてのくわしいことは、市役所の建設部区画整理課換地係(☎八一一)へお問い合わせください。



米の生産調整

五月中に申し込みを

ことしも米の生産調整が実施されることになります。

入札についてのくわしいことは、市役所の建設部区画整理課換地係(☎八一一)へお問い合わせください。

市民文化講座
受講者を募集

第四回市民文化講座が焼津市文化連盟の主催で開かれます。余暇を利用して、日常生活に少しでも芸術や文化をとり入れ、より高い教養を身につけていただこうと、講座は初心者を対象に行なわれます。

- | 講座名 | 講師 | 期日 |
|---------|--------|-------|
| 絵画(水墨画) | 秋山三三九 | 六・八月 |
| 書道(毛筆) | 佐野駿洋 | 六・八月 |
| 書道(ペン字) | 桜井流翠 | 六・八月 |
| 俳句 | 長谷川訓子 | 六・八月 |
| 手工芸(染色) | 祐宗勝次ほか | 六・八月 |
| 秋山 青潮 | 西野 駿洋 | 毎週木曜日 |
| 小池 心湧 | 秋山 青潮 | 毎週火曜日 |
| 心湧 六・八月 | 小池 心湧 | 毎週金曜日 |
- △申し込み 五月三十日まで。
△時間 午後七時～九時。
△会場 市民センター。
△申込み 六月十五日まで。
△講師の内容

国民年金証書の回収日程

場所	日時	自治会
旧2区公会堂	5月21日午前 21日午後 23日午前 23日午後 24日午前 24日午後 25日午前 25日午後 28日午前	1 2 18・19・20 21・22・23 8・9・10 11・12・13・14 15・16・17 5・6・7・8 3・4
第2自治会公会堂		
大富公会堂		
和田公会堂		
豊田公会堂		
小川公会堂		
東益津公会堂		
新屋公会堂		
新屋公会堂		

午前：9時～11時30分 午後：1時～3時30分

忘れたら大変！
年金がもらえない

五月は昭和四十八年度の国民年金保険料第一期分の納入月です。

もし保険料を納め忘れる場合の保障のため、短期給付(母子、遺児障害年金)を受けられなくなります。

五月二十九日までに保健課に持参ください。

人は、保険料を納める義務があります。しかし一生の間にはいろいろな事情で、月々の保険料を納めるのが

保健課だより

5月21日～31日
家内労働旬間

- 委託状況届の提出
 - 家内労働に物の製造や加工などを委託する人は、委託する人へ二部提出
 - 廉價の手帳の備え付け
 - 廉價の手帳の備え付け
 - 廉價の手帳の備え付け
 - その他の
- 家内労働法には、このほかに工賃の支払い安全、衛生などについても、委託者や家内労働者が守らなければならぬことが決められています。

5月16日～31日
自動車税第1期分の納期

- 自動車を売ったり解体したときは手続きを。
1. 自動車を卖ったり、下取りで卖り渡したときは「移転登録」をしてください。
 2. 自動車を解体したり、使わなくなつたときは「まつ消登録」をしてください。
- 「移転登録」や「まつ消登録」は陸運事務所にしてください。

藤枝財務事務所

移転しました
青少年相談室

局内(行政委員会室含む)
三階)へ移りました。
どんなことでも、お気軽にご利用ください。

・所在地 焼津市新屋六三、

・電話 八一一一、一一一内線三〇六、三〇七、

・相談内容 息学、怠業、けんか、金品持出し、乱費、不良交友、飲酒、喫煙、不健全娯楽、夜遊び、家出など。

教育委員会



○七へご連絡ください。
海鳴会の勉強予定はつぎのようになっています。

五月廿史讀めぐり。六月廿の心理。八月女性の健康。九月よい嫁・よい姑。十月地元産業視察。

十一月家庭電気器具の修理。十二月料理。一月コラスと体操。七月子育て相談室は、ことこの学級へ参加されたいでの既婚婦人が集まって、市内に住んでいる三十歳までの既婚婦人が集まって、市内に住んでいます。

社会学級の海鳴会では、この学級へ参加されたいのとときは中止することもあります。

社会学級の海鳴会では、この学級へ参加されたいのとときは中止することがあります。

社会学級の海鳴会では、この学級へ参加されたいのとときは中止することがあります。